



股関節疾患患者における人工股関節全置換術による
ロコモティブシンドロームの改善効果：total clinical
decision limits
stage3に着目した前向きコホート研究

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2023-11-09 キーワード: 作成者: 宮崎, 茂明 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10458/0002000349

学位論文審査結果の要旨

博士課程 甲	第 号	氏 名	宮崎 茂明
審査委員		主査氏名	小恒 吉男 男
		副査氏名	永延 清和
		副査氏名	古川 直之
[論文題名]			
Effect of total hip arthroplasty on improving locomotive Syndrome in hip disease patients: A prospective cohort study focused on total clinical decision limits stage3			
[要 旨]			
<p>ロコモティブシンドローム (LS) の病期を評価する臨床判断限界 (CDL) に新たにステージ3が加わった。ステージ3の人工股関節全置換術 (THA) を受けた患者において、初めて「立ち上がりテスト」と「G-LFS-25」がトータルCDLの改善の指標として使用されることを明らかにした。</p> <p>以上より、本結果は、学位論文に資すると判断された。</p>			

最終試験結果の要旨

博士課程 甲	第	号	氏 名	宮崎 茂 明
審 査 委 員			主 査 氏 名	小 畑 吉 勇 男
			副 査 氏 名	永 延 清 和
			副 査 氏 名	古 川 貞 之
[要 旨]				
<p>Effect of Total hip arthroplasty on improving locomotive syndrome in hip disease patients: A prospective c</p> <p>ロコモティブシンドローム (LS) の病期を評価する臨 床判断限界 (CDL) に新たにステージ3を加わった。 ステージ3の人工股関節全置換術 (THA) を 受けた患者において、初めて「立ち上がりテスト」と 「GLSS-25」はトータルCDLの改善の指標として 使用できることを明らかにした。</p> <p>以上の本結果は、学位論文に 資する判断とした。</p>				